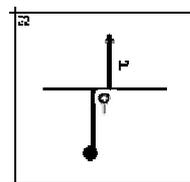


編集 板橋区スポーツ推進委員協議会
 発行 板橋区区民文化部スポーツ振興課
 TEL 3579-2652

第22回 5月13日(日)板橋地区 ~友達・家族・みんなで歩こう~

いたばしウォークラリー大会



コマ地図

元気にスタート!
 (画像左)

第22回を迎えたウォークラリー大会は、板橋第四小学校をスタート・ゴールとするコースで開催しました。当日は午後から雨という天気予報でしたが、参加者の方々が続々と小学校の校庭に集結し、校庭中が参加者328名(100組)の熱気に包まれておりました。開会式の後、全員でストレッチ体操の「ふるさといたばし体操」を行い、いよいよ待ちに待ったスタートです。「ABCD」4コースに分かれ、1分置きにスタートしていきます。

ウォークラリーは、矢印や記号が書かれたコマ地図を1つずつクリアしてゴールを目指します。単に歩く



上手に投げられるかな?



優勝チームの皆さん

だけでなくゲームコーナーも設定されています。今回は、リオパラリンピック競技大会で日本チームが銀メダルを獲得したポッチャをはじめ、重さ当て、箱に入ったボールの数を手探りであてる数当てゲームの3種目です。観察ゾーンクイズは、東板橋公園に関する問題を出題しました。五月晴れとはなりませんでしたが、全チームがゴール。次回も皆様に楽しんでいただけるよう工夫をこらします。来年も皆様と再会できることを楽しみにしております。一人でも多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

ウォークラリーに携わって

中村(誠)委員

ちよっぴり雨が心配の中、初めて大会に従事しました。役割は板谷公園で行われたポッチャです。ゲームのルールは簡単なので、初心者でも、子どもからシニアまで、みなさん和気あいあいと楽しんでいました。ただ、ゲームを説明しながら感じたことがあります。ポッチャは東京2020パラリンピック競技大会の正式種目ですが、その認知度は今ひとつでした。スポーツ推進委員として、この種目の認知度を広めることも意義があることだと思いました。

さて、今なぜか太ももあたりが筋肉痛です。どうしてだろうと思いつくと、ボールを拾いゲームの準備をする行為が原因なのか、日頃の運動不足を痛感しました。

新年度を迎えて

スポーツ推進委員協議会 会長 綿谷 匡哲



今期、板橋区スポーツ推進委員協議会の会長に就任致しました。よろしくお願ひ致します。

スポーツ推進委員は区非常勤職員として地域と行政のパイプ役となり、生涯スポーツ推進を図ると共に青少年健全育成活動にも積極的に携わります。「東京で一番住みたくなるまち」を実現するために策定された「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」に掲げられた、「区民のスポーツ大会への参加促進や日常生活でのスポーツの習慣化、スポーツニーズの把握、様々なスポーツの普及、スポーツを身近に感じて頂ける様なイベントの開催などにより、区民の皆様のスポーツ実施率の増加や健康づくりに貢献する役割を担います。」の目標に向けて、子どもからシニア、障がい者の方まで全ての人に幅広く親しんで頂ける様に取り組んでいきます。区民の皆様身近なスポーツコーナーダイネーターとして活躍出来ます様に委員全員が一丸となって尽力して参りますので、今後も皆様のご支援とご協力を賜ります様に心からお願ひ申し上げます。



2018板橋Cityマラソン

板橋Cityマラソンコース(公財)日本陸上競技連盟公認



絶好のコンディションの中、レースは進んで行きました。

第21回目の今大会は、ゲストにオリンピックで世界陸上選手権女子マラソンの銀メダリストである土佐礼子さんと、箱根駅伝6区の区間記録を持つ秋山清仁さんをお迎えし、3月18日(日)に開催されました。本大会は制限時間が長く、完走率も高いため、毎年多くのランナーが集う場となっています。今年約1万4千人がフルマラソンに参加しました。またフルマラソンの他、5km、ジュニア3km、キッズラン、車いすの各種目にも多くの方が参加しました。マラソンのスタート前にメインステージでは、ふるさといたばし体操でウォーミングアップを行いました。その後、スタート地点で開会式が行われ、午前9時にフルマラソンのスタートの号砲が鳴らされました。気温はそれほど上がらず、また風もほとんど無い

Topics

スポ推と地域活動

スポーツ推進委員は、スポーツを通じて区民の皆さんが毎日健康で元気に過ごせるよう、ウォークラリー大会やハイキングなどのイベントを開催したり、ふるさといたばし体操の普及活動を行ったりと、年間を通じて様々な活動をしています。

しかし、スポ推の活動はこれだけではありません。板橋区全体の活動以外に、各地区の青少年健全育成活動にも積極的に関わっています。小学生を対象にした夏の野外キャンプ、町会が中心となっていく地区運動会、そして成人式やソフトボール大会、ドッジボール大会など、数多くの活動に参加、協力しています。

色々な行事があるため、忙しいと感じることもありますが、活動を通じて多くの人と交流ができ、人間の幅が広がる?ような気がします。これからも頑張ります!

その結果、一般男子の部では大会新記録が誕生し、会場を大きく沸かせました。会場全体では協賛企業・団体によるブース・飲食店や、土佐礼子さんによるトークショーなどが行われ、競技を応援する人も楽しめるイベントでした。今後2020年に向けて、ますます盛り上がりつつあることを期待します。



平成30~31年度スポーツ推進委員協議会 体制図

Table showing the organizational structure of the Sports Promotion Committee for Heisei 30-31, listing roles like Chairman, Vice Chairman, and various department heads.

区民文化部 スポーツ振興課 課長 金子 和也



スポーツ振興課長の金子と申します。区では、「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」を策定し、「区民の誰もが楽しめるスポーツ環境の整備」と「スポーツによる地域の活性化とにぎわいの創出」を基本目標に掲げています。このビジョンをもとに、「する・観る・支える」の3つの視点を定め、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け区民の皆様がスポーツを様々な形で楽しみながら、健康で心豊かに暮らし、感動とにぎわいのあるスポーツのまちとなるように全力で取り組んでまいります。

高齢者スポーツ大学

5月22日(火)

東板橋体育館において、高齢者スポーツ大学の講習会としてボッチャ体験を実施しました。「ボッチャ」はリオパラリンピック競技大会で日本チームが銀メダルに輝き、東京2020パラリンピック競技大会では金メダルを目指している種目です。講習会は準備運動として、ふるさといたばし体操から始まりました。次に全員が1つのコートに集合してスポーツ推進委員からルール説明と諸注意を受けました。体験は3コートに2チームずつ55名の参加者が分かれ、ルールは頭より体で覚えるのが一番」と、早速一斉に投球練習を行い、続いてゲームを開始しました。



後半はチームの入替えをして対戦しました。ゲーム終了後「審判も体験したい」と、自らゲームを進行する方もいらつしやいました。最後にチーム総得点による1位と2位を発表し、参加者の笑顔と「お疲れ様でした」の爽やかな挨拶で閉会しました。

総合型地域スポーツクラブ



NPO法人 志村スポーツクラブ・プリムラ

NPO法人 志村スポーツクラブ・プリムラ 理事長 浅見 宗弘

皆さん、3x3 (スリーバィー) ってご存知ですか。そう東京2020オリンピック競技大会で正式種目となったスポーツです。ルールは、一つのバスケットゴールを2チームで競う競技で、以前は3on3と呼ばれていたものです。プリムラでも「やってみたい」という声小学生から上がり、昨年準備を進め今年の5月に無料体験会を実施し、6月から正式に発足しました。当面は小学生を対象に都立志村学園で毎週水曜日の19時から2時間の予定ですが、反響によっては回数を増やす検討もしています。

新たなサークル活動をスタートする時に課題となるのが利用できる施設が少ないという問題です。現在は教育委員会、スポーツ振興課として各学校のご理解を得て使わせていただいておりますが、やはり限度があります。このような悩みは日本中の総合型地域スポーツクラブでも同様に抱えており、解決策を模索しているところです。プリムラも皆様の後押しを受けながら、一つ一つ問題を解決しながら進めているところです。



地域コミュニティーのために

スポーツ推進委員は青少年健全育成地区委員会や町会の理事や実行委員としても地域の事業や行事に関わっています。6ブロック・18地区を30年度・31年度の2年間で各地区のスポーツ推進委員が関わるスポーツ行事等を紹介します。

熊野地区

当地区は公園が少ないので、子ども達が遊ぶ場所は小学校の校庭が中心となり、休みの日でも学校から元気な声が聞こえてきます。餅つき等地域の催しも小学校で行うことが多いので、子ども達と地域が小学校を通じて結びついています。

また少年・少女スポーツの活動場所も小学校が中心となりますが、地域と子ども達の結びつきが強いせいか、当地区では4町会が野球チームだけでなく少女バレーボールチームも運営しています。恐らく区内で町会主催のバレーボールチームが現存するのはここだけだと思います。対抗戦も春と秋の2回に加え2月に六年生を送る会と計3回行っており、町会長・校長先生と保護者が一緒に熱い声援を送っています。



スポーツ推進委員もそれらの運営に参画し、子ども達の育成と地域の活性化に協力しています。
(花水)

富士見地区

昨年の10月14日に吹き矢とゲーム大会を開催しました。準備運動として、全員によるふるさといたばし体操で体をほぐしました。

ルール説明は、動作をまじえながら行います。まずは的に向かって一礼。足を肩幅に開いて矢を筒へ入れたら、両腕で高く上げながら鼻から息を吸い、筒をゆっくり下げながら口から息を吐き、円形の的を目掛けて矢を放ちます。競技中はそれぞれの的に分かれ、審判と得点記入係は一人で担当します。



初めての参加者からは「腹式呼吸って？」など不安な声もありましたが、始まってみると「思ったより上手にできた」、「的に当たると気持ちがいい」と好評でした。今年も10月に開催を予定していますので、富士見地区の方々の参加をお待ちしています。(石川中村勉)

舟渡地区

舟渡地区では毎年体育の日の前日に舟渡小学校で地区の大運動会を開催しています。

地区では最大級のイベントなので大いに盛り上がります。数年前にはNHKの取材が入り、その時はイメージキャラクターのドームくんが競技に参加してくれました。



当地区は舟渡町の一町会だけです。四丁目まであるので丁目別の4チームの対抗戦としているため、競技にも応援にも思わす力が入ります。

スポーツ推進委員は準備体操としてふるさといたばし体操を参加者の方々と行い、競技中は進行役を担っています。

また、運動会の後には豪華景品が当たる抽選会も行っています。が、そちらもまた違った盛り上がりを見せています。(松井)

お知らせ

- ① ドッジボール大会 地区大会
 - 9月1日(土) 成増地区
 - 10月28日(日) 常盤台地区
 - 11月18日(日) 中台地区
 - 11月25日(日) 仲宿地区
 - 12月2日(日) 板橋地区
 - 12月2日(日) 蓮根地区
 - 12月16日(日) 仲町地区
 - 1月20日(日) 熊野地区
 - 1月27日(日) 高島平地区
 - 2月3日(日) 桜川地区
 - ② ふるさといたばし体操講習会
 - 9月2日(日) 蓮根AIPまつり
 - 10月7日(日) 中台地区運動会
 - 10月13日(土) 吹き矢とゲーム大会
 - 10月14日(日) 清水スポーツフェア
 - 10月28日(日) 大谷ロフエスティバル
 - 12月1日(土) 成増地域センターまつり
 - ③ 区民体育大会総合開会式
 - 9月2日(日) 小豆沢体育館
 - ④ 障がい者スポーツ大会
 - 9月29日(土) 小豆沢公園野球場
 - ⑤ 板橋区・高島平ロードレース大会
 - 10月21日(日)
 - ⑥ いたばしウォーキング大会
 - 11月3日(祝)
 - ⑦ 区民ハイキング
 - 10月6日(土)
- ⑧は「広報いたばし」で順次お知らせいたします。
※予定は変更になる場合がございます

編集後記

新年度となり、広報部も新体制でスタート!! 4面では「地域コミュニティーのために」が復活。我々スポーツ推進委員の日頃の地区活動を紹介してまいります。